

ARTFUL CAMPUS

2026 未来共創

音楽×工学×美術 – この力が交わる時、未来の表現が生まれる –



2026.1.9 Fri

開催場所：名古屋工業大学・岡谷鋼機名古屋公会堂

 国立大学法人
名古屋工業大学

×

 愛知県立芸術大学

名古屋工業大学と愛知県立芸術大学が連携し、F+ART、F+LAB、F+AIR、F+GALLERYの4つのプログラムを通じて育んできた「ARTFUL CAMPUS」。その成果発表として、2026年1月9日（金）『ARTFUL CAMPUS 2026 未来共創』を開催いたします。

工学と芸術の融合が生み出す作品展示やアートツアー、自動演奏ピアノによるワークショップに加え、愛知県立芸術大学ウインドオーケストラによる圧巻の演奏をお届けします。

長年にわたり日本を代表する吹奏楽団との共演や海外公演を重ねてきた同ウインドオーケストラの響きと、学生・教員による創造的な交流の結実を体感できる特別な一日。音楽×工学×美術が交差する未来共創の場へ、ぜひご来場ください。



第26回定期演奏会 愛知県立芸術大学ウインドオーケストラ

日時：2026年1月9日（金）18：45開演（18：00開場）

場所：岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール

入場無料・事前予約制 / 全席自由（未就学児のご入場はご遠慮いただいております。）

演奏プログラム（都合により予告なく出演者・曲目等が変更になる場合がございます。）

A. コーブランド：市民の為のファンファーレ

すぎやまこういち（真島俊夫編曲）：交響組曲「ドラゴンクエスト」より

酒井格：森の贈り物

A. リード：吹奏楽のための交響的素描「オセロ」

O. レスピーギ：交響詩「ローマの噴水」



予約QR



指揮：矢澤 定明 Sadaaki Yazawa

東京藝術大学卒。オペラ「カルメン」で鮮烈な指揮デビューを飾り、日本フィル、東フィル、名フィルほか国内の主要オーケストラをはじめ幅広く共演。クラシックからジャズ、映画音楽まで自在に操り、北村英治、平原綾香、新妻聖子ら多彩なアーティストとも共演。CD・楽譜監修も手がけ、2024年より和歌山フィル初代ミュージックアドバイザー就任。現在、愛知県立芸術大学にて13年に渡り教育にも携わっている。



演奏：愛知県立芸術大学ウインドオーケストラ（愛知芸大 WO）

愛知芸大 WO は音楽ジャンルを問わない多様なパフォーマンスを得意とする吹奏楽団体で、常に挑戦的な態度で新しい表現を目指し活動している。1989年愛知芸大に管打楽器コースが設立され誕生した愛知芸大 WO は、2000年に第1回定期演奏会を開催、以来、愛知県内で多くの公演を積み重ねてきた。また2010年には上海万博での招待演奏を行い、2016年にはドイツ・ワイマール・リスト音楽大学に招聘され公演を行うなど、国際的な活動を展開している。近年は長久手市（2019年）、日進市（2023年、2024年、2025年）、豊田市（2025年）などの自治体と連携し地域に根ざした講習会や親しみやすいコンサートを開催し、愛知県の地域文化芸術の発展に貢献している。

F + ART | アートツアー

名古屋工業大学内キャンパスに設置された数々の作品をガイド付きでご案内します。

日時：2026年1月9日（金）

①13:00-14:15 ②16:00-17:15

定員：各回 20 名（事前予約制 先着順）

集合場所：名古屋工業大学 2 号館 1 F

F+GALLERY



予約 QR



F + AIR | 「音楽らしさとは」どこからくるのか

安野 太郎

2025 年から 2 年間に渡って取り組む自動演奏ピアノについての研究構想及び、これまで取り組んでいる「ゾンビ音楽」について語ります。

日時：2026年1月9日（金）14:30-15:45

定員：20 名（事前予約制 先着順）

場所：名古屋工業大学 22号館101室



予約 QR



F + GALLERY | 「フットくるっ展」

大藤 みくの

令和 6 年度 愛知県立芸術大学卒業・修了制作展において、名古屋工業大学賞を受賞した大藤みくのによる個展を開催します。

日時：2026年1月9日（金）- 2026年2月20日（金）

10:00 -18:00（土日祝は休廊）

場所：名古屋工業大学 2 号館 1 F

F+GALLERY



F + LAB | 「MOOD」

森 真弓 / 酒向 慎司 / 愛知県立芸術大学ウインドオーケストラ
両大学が取り組んでいる共創研究の成果作品として、今回は愛知県立芸術大学ウインドオーケストラの演奏と共に、「MOOD」(Musicing Object of Drawing: 音楽を描くオブジェ)というテーマで、新たな表現に挑戦します。

日時：2026年1月9日（金）18:00 から観覧できます。

場所：岡谷銅機名古屋公会堂 1 階ロビー



「feel inside yourself about...」(2023年)

F+AIR | 「音楽らしさとは」 どこからくるのか？

安野 太郎 Taro Yasuno



愛知県立芸術大学准教授
名古屋工業大学客員准教授
作曲家。近年は自動演奏楽器の技術と芸術的可能性の探求に力を注いでいる。また、「ゾンビ音楽」と呼ばれる独自の自動演奏楽器による音楽表現を通して音楽の新しい境地を切り拓き、コンサートや国内外の芸術祭でインスタレーション作品を発表しながら活動を行っている。

F+GALLERY | 「フットくるっ展」

大藤 みくの Mikuno Ofuji



2025年 愛知県立芸術大学美術学部油画専攻卒業

令和6年度 愛知県立芸術大学卒業・修了制作展において、AIの生成画像を元に制作した絵画作品が名古屋工業大学賞を受賞。映像と絵画を横断しながら、人間とAIの関係性を探る作品を制作している。

F+LAB | 「MOOD」

森 真弓 Mayumi Mori



愛知県立芸術大学教授
光・音・映像を用いたインスタレーション作品をはじめ、インターフェースデザイン、コミュニケーションデザイン、イベントプランニングなど領域を横断した多様な表現活動に取り組んでいる。また、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導員として、カーリングの発展・普及にも貢献している。

酒向 慎司 Shinji Sako



名古屋工業大学准教授
音楽の愉しみをより広げる・深めるための情報技術として音楽の信号処理・情報処理、演奏表現のモデル化、自動伴奏生成のほか、手話認識など幅広い分野の研究に取り組んでいる。日本情報処理学会山下記念研究賞や電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーション賞を受賞し、国内外で幅広く活動している。

会場案内



国立大学法人 名古屋工業大学

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町



校内案内図

公共交通機関をご利用の場合

- 地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車 4番出口より徒歩9分
- 市バス「名大病院」下車 徒歩3分
- JR中央本線「鶴舞駅」下車 名大病院口より徒歩6分

岡谷銅機名古屋公会堂 大ホール

〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目1-3

公共交通機関をご利用の場合

- 地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車 4番出口より徒歩2分
- 市バス「鶴舞公園」下車 徒歩3分
- JR中央本線「鶴舞駅」下車 公園口より徒歩2分

お車をご利用の場合

鶴舞公園駐車場(有料)のほか、近隣の駐車場をご利用ください。

寄付のお願い

『ARTFUL CAMPUS 2026 未来共創』は、どなたでも無料で観覧できます。この瞬間を、ぜひ体験してください。

そして、学生や若手教員が挑む研究の舞台を、あなたの支援でさらに広げることができます。

アートフルキャンパス整備基金 寄付金：1口1,000円から

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/contribution/index.html#donate-art>



お問合せ先

名古屋工業大学 総務課 TEL：052-735-5000 Email：soumuka.kakari@adm.nitech.ac.jp (平日 8:30-17:15)

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL：0561-76-2873 Email：geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp (平日 9:00-17:30)

